

Unit Design バージョンアップ情報
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

2011.02.01	ライセンスの更新	V5.1
	GFアジャスタキヤスタコマンドでLスロットへの自動取り付けが行える。(Lスロット間隔は手動)	V5.1
	GFK-803,GFK-802のインパ外ホルダキットの形状修正	V5.1
	SFアジャスタキヤスタコマンドでSF30でSFK-920_Rを選んだとき正しく組み立てられる。	V5.1
	SFブラケット追加コマンドでステンレス・タップ無しを選んだときにブラインドブラケットが表示される。	V5.1
2010.02.01	図枠・アイコンの変更	V5.1
	ライセンスの更新	V5.00
	SF30フレームピラに取手A取付の時、フレーム加工指示修正	V5.00
	レイアウト図、加工図、カバー図でShiftを押しながらドラックして拡大・縮小出来る。	V5.00
2009. 07. 22	複数部品の行を開き、特殊加工のまとめ、特殊加工文字列の変更を行える。	V5.00
	グループ化のコピー&ペーストで接合がコピー出来るよう修正	Ver.4.08
	45°コネクタインナー型を各コマンドに追加。	Ver.4.08
	ブラケット作成コマンドでアジャスタブラケット追加。	Ver.4.08
	ターンブラケット間フレーム作成コマンドで選択項目にSF2シリーズ追加。	Ver.4.08
	パネル作成コマンドで既存のパネルをそのまま適用する際の枠の大きさチェック誤差考慮。	Ver.4.08
	ブラケット作成コマンドでアジャスタブラケットM12が候補に表示されるよう変更	Ver.4.06
	各アジャスタプレートDCをコマンドにて選定できるよう変更。	Ver.4.06
	SF60フレームに外宛てパネルを取り付けられるよう変更。	Ver.4.06
	2009.04.14	スペースキーを使用し、面選択する場合のキャップコマンドエラー修正。
コロンEコマンドタイプ部品の品名変更。		Ver.4.05
定尺コロンを汎用部品作成コマンドで作成可能に変更。		Ver.4.05
2コネクタ間にGFフレーム作成コマンドにマルチコネクタウター型Wを追加。		Ver.4.05
パネルを裏側から取付けた場合、選択可能に修正。		Ver.4.05
樹脂フレームピラの蝶番を下端に取りつける際、フレームと重なる場合はエラーメッセージを表示。		Ver.4.05
V3.9で書いたパネル・ピラ名で、文字枠が文字と一致していない場合、パネル・ピラ名を再描画コマンドで修正。		Ver.4.05
枠内に表示できるよう修正。		Ver.4.05
2009.02.16	新商品SFシリーズ・GFシリーズ追加(No.10カタログ分)	Ver.4.04
	パネル作成コマンドの「その他」を削除。(カタログに記載されている以外のパネルは使用出来ません。)	Ver.4.04
	GFシリーズ、ボードホルダFの下限值100mmに設定。	Ver.4.04
	GFシリーズ、コネクタ追加コマンド追加。	Ver.4.04
	GFシリーズ、フレームキャップコマンド追加。	Ver.4.04
	GFシリーズ、コロンコマンド内容修正。(Eコマンド追加・最初と最後のコロンフック選定可)	Ver.4.04
	SFシリーズ、パネル取付時のボルト長さ選択を自動化。	Ver.4.04
	SFシリーズ、ダブルジョイントを角に取りつけるとき、偏芯ナットを使用するよう修正。	Ver.4.04
	CPシリーズにアングル・チャンネル・スクエア・ブラケット材を追加しました。	Ver.4.04
	平面図を各々作成した後、グループ化が可能。	Ver.4.04
	件名のフォントサイズを変更出来るようになりました。	Ver.4.04
	図面化した時のパネル名の表記の仕方を増やしました。	Ver.4.04
	パネルのItem化に伴いパネルの表記方法を変更し、部品表の項目を増やし加工No.表を削除。	Ver.4.04
	部品表の列数変更可。	Ver.4.04
図枠の変更・サイズA4→A3	Ver.4.04	
2008. 03. 21	SF3030 3Fの時のタップ加工サイズ修正	Ver. 3. 8
	SF, GF専用ツールバーの表示・非表示メニューを表示させるよう修正	Ver. 3. 8
	拡大図を作成したとき、拡大箇所を示す円が適正な箇所に行えるよう修正	Ver. 3. 8
	3Dモデルを変更後にXボタンを押した後「保存しますか」と聞いてきたとき、「はい」を押すと部品表を更新し、図面に反映した後に終了するよう修正。	Ver. 3. 8
	SFZパネルの加工NO表を出力する。(ビニールシート、ユーザ定義のパネル)	Ver. 3. 8
	プラダンパネルの場合、加工を定義してもカバー加工NO表で「切断のみ」と表示されていたのを切抜加工を行うと加工が「特」になるよう修正。	Ver. 3. 8
	ボードホルダFとボードホルダを同じフレームにつけようとしたとき、警告を出す。	Ver. 3. 7
2007. 01. 18	部品加工コマンドで、パネルフレームに対して加工を追加できるようにする。	Ver. 3. 7
	ItemNo. SFF-A174のフラットバー 20 T2を、20mmではなく15mmに修正。	Ver. 3. 7
	パネルフレームトピラ作成時、パネルフレームの加工NO が出来るよう修正。	Ver. 3. 7
	取手の加工をおこなったとき、加工図が出るよう修正。	Ver. 3. 7
	ライセンス許諾書の有効期限が6ヶ月を365日に変更。	Ver. 3. 5
	図名称英語化 (Front View, Rear View)	Ver. 3. 5
	解像度に依存せずに印刷可能。	Ver. 3. 5
	パネルの材質・色の英語化	Ver. 3. 5
	GFN-E05 Gフレーム用フットコネクタの形状を変更 (Gフレーム断面と同一) 干渉するため。	Ver. 3. 5
	スタンドコネクタ (GFJ-A36)のコネクタの接合までの高さが20.5mm	Ver. 3. 5
	部品表ウィンドウで品名の言語切り替え (日本語から英語、英語から日本語)	Ver. 3. 5
	加工指示図でQCジョイントのためのキリ穴には「QC」と表記。	Ver. 3. 5
	GFシリーズ・機能を追加しました。	Ver. 3. 4
	一括印刷が出来るようになりました。	Ver. 3. 4
	データ毎になっていたDXFが、一枚の図面として生成されるようになりました。	Ver. 3. 4
	レイアウト図作成で、表示状態を選ぶことが出来るようになりました。	Ver. 3. 4
芯寸距離・角度測定が出来るようになりました。	Ver. 3. 4	
汎用接合の改善をしました。	Ver. 3. 4	
縞鋼板ヘザグリ穴の対応を追加しました。	Ver. 3. 4	